留萌北部

木質バイオマス利用促進セミナー

目的

留萌北部地域(初山別村・遠別町・天塩町)では、森林組合の年間の平均丸太販売量は約13,000㎡で、その内パルプ材等は約8,200㎡生産されています。(H30~R4年参考)しかしながら、留萌管内には製材工場が初山別村に1工場、チップ工場が羽幌町に1工場あるのみで、ほとんどの木材が管外へ移出されているのが現状です。このような中、木材の有効利用と「地材地消」を考え、各町村の公共施設での利用が出来ないか等、今後の木質バイオマス利用に向けて、留萌北部市町村森林整備計画実行管理推進チーム内に「留萌北部木質バイオマス利用推進部会」を設置し、留萌北部地域での木質バイオマス利用促進を図るために本セミナーを開催する。



日時:令和7年2月26日(水)10:30~

場所:初山別村自然交流センター2階小ホール

内容:①智鶴北部地域の林産業の現状

2木質バイオマスの基礎知識及び導入に向けて

③活用事例

芦別市における木質バイオマスの取組について

共催:留萌北部市町村森林整備計画実行管理推進チーム

留萌北部木質バイオマス利用推進部会

北海道留萌振興局

